

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
子ども青少年育成部	子ども企画課	さかい子育て応援団事業	20	20	1
子ども青少年育成部	子ども企画課	さかいチャイルドサポーター育成事業	9,241	9,241	3
子ども青少年育成部	子ども企画課	子育て支援情報発信事業	1,422	1,422	5
子ども青少年育成部	子ども企画課	子育て事務センター事業	246,350	244,444	7
子ども青少年育成部	子ども企画課	さかい子ども食堂ネットワーク構築事業	25,370	25,026	9
子ども青少年育成部	子ども育成課	青少年対策事業	13,150	13,150	11
子ども青少年育成部	子ども育成課	不妊症・不育症支援事業	125,476	125,476	13
子ども青少年育成部	子ども育成課	フッ素塗布事業	214	214	15
子ども青少年育成部	子ども育成課	乳幼児健康診査事業	54,905	54,905	17
子ども青少年育成部	子ども育成課	妊産婦・乳児一般健康診査事業	801,859	801,859	19
子ども青少年育成部	子ども育成課	乳幼児発達相談指導事業	1,301	1,301	21
子ども青少年育成部	子ども育成課	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業	35,504	35,504	23
子ども青少年育成部	子ども育成課	子育てアドバイザー・育児支援ヘルパー派遣事業	10,202	10,202	25
子ども青少年育成部	子ども育成課	ファミリー・サポート・センター事業	19,148	19,148	27
子ども青少年育成部	子ども育成課	病児保育事業	88,186	87,812	29
子ども青少年育成部	子ども育成課	乳児家庭全戸訪問事業	11,160	10,312	31
子ども青少年育成部	子ども育成課	地域子育て支援拠点事業	182,911	182,911	33
子ども青少年育成部	子ども育成課	青少年指導員地域活動事業	7,218	7,218	35
子ども青少年育成部	子ども育成課	20歳を祝う記念行事実施事業	15,195	15,195	37
子ども青少年育成部	子ども育成課	さかいっこひろば管理運営事業	32,157	32,157	39
子ども青少年育成部	子ども家庭課	子ども・若者育成支援推進事業	26,324	26,324	41
子ども青少年育成部	子ども家庭課	女性相談事業	55,201	55,201	43
子ども青少年育成部	子ども家庭課	子育て短期支援事業	3,280	3,280	45

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかい子育て応援団事業			事業番号	014-001
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17		
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 24 年度		終了（予定）年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			堺市さかい子育て応援団事業実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	子育て家庭を応援する取組をしている堺市内の企業・団体等。
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	社会全体で子育てを応援する機運を醸成するため、市民・企業・団体など地域社会全体で子どもや子育て家庭を応援する環境を整備する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・子育てを応援する取組を行っている企業・団体等に対し、「さかい子育て応援団」の事業PRを行う。 ・応援団の登録を決定した企業等への応援団ロゴマーク入りステッカー等を交付する。 ・登録団体等の取組について、ホームページやフェイスブックページ、子育て応援アプリ等を活用して、市内の子育て家庭等へ情報を発信する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—
10	公民連携・協働事業	子育て家庭を応援する取組をしている堺市内の企業・団体等と一緒に子育てを応援する機運を醸成する。

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 さかい子育て応援団の登録数	団体	目標値	500	500	500	500	
		実績値	322	350			
		達成率	64%	70%			
	当該指標を選定した理由	登録団体数を増やすことが、地域社会全体で子どもや子育て家庭を応援する環境の整備につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市子ども・子育て総合プランに定める目標値を設定						
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	チラス配架施設数	カ所	目標値	-	22		36
			実績値	-	23		
			達成率	#VALUE!	105%		
当該指標を選定した理由	応援団に登録していただくためには、その活動を広く認知していただく必要があるため						
目標値の設定根拠・算出方法	各区役所（市民課、子育て支援課、保健センター）及び子育て応援団登録団体の一部						

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかい子育て応援団事業	事業番号	014-001
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13	事業費（a）	40	0	0	100	20
	国支出金				66	
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	40	0	0	34	20

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	印刷製本費	R4	予算	100	34		R4	予算		
		R3	予算	20	20		R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	平成24年度事業実施
	R4	事業継続
	R5以降	事業継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・印刷経費を最小限にし、継続して実施
----	---------	--------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいチャイルドサポーター育成事業			事業番号	014-003
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	②多様で質の高い教育・保育サービスの提供					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.2		
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 27 年度		終了（予定）年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			子育て支援員研修事業実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人、対象数)		育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の職務に従事することを希望する者及び現に従事する者。				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		子育て支援員研修の受講修了者を増やすことで、子育て支援の担い手を確保する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の事業に従事する方及び従事を希望する方に、子育て支援分野に従事する人材の確保等を目的国が定めるカリキュラムに沿った研修等を実施し、事業内容に応じた必要な知識や技能を習得していただく。 研修受講修了者に対しては、修了証書を交付する。 【研修コース】 ①地域型（小規模・家庭的・事業所内）保育事業 年2回 ②一時預かり事業 年2回 ③子育て援助活動支援事業 ファミリー・サポート・センターの提供会員 年2回 ④地域子育て支援拠点事業 年1回 ⑤子育てアドバイザー 年1回 ⑥家庭的保育者現任研修 年1回				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		民間事業者へ委託				
10	公民連携・協働事業		—				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定) 年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 さかいチャイルドサポーター研修 修了証書交付人数	団体	目標値	125	196	210	200
		実績値	73	180		
		達成率	58%	92%		
	当該指標を選定した理由		子育て支援の担い手を増やすことで、子育て施策の充実を図るため。			
目標値の設定根拠・算出方法		対象年度の募集人数を目標値とする。(各コースのニーズ及び昨年度の実績等から算出) 令和4年度は、一部のコースで一般公募を再開して実施する。				
12 活動指標(成果を上げるための手段) 研修事業に係る情報発信回数	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	カ所	目標値	5	5	7	
		実績値	5	5		
		達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		担い手を増やすには、本研修を認知してもらう必要があるため。			
目標値の設定根拠・算出方法		広報さかい、市HP、SNS等、各種媒体を活用した情報発信回数を目標値とする。				

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	さかいチャイルドサポーター育成事業	事業番号	014-003
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	12,169	10,000	3,282	9,241	9,241
	国支出金	4,056	4,146	1,548	3,691	3,691
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	8,113	5,854	1,734	5,550	5,550

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	委託料	R4	予算	9,241	5,550		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	平成27年度事業実施
	R4	事業継続
	R5以降	事業継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和2年度及び令和3年度において、一部の研修（地域型保育事業及び一時預かり事業）で中止していた一般公募を再開して実施する
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

					要求区分	その他
一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子育て支援情報発信事業				事業番号	014-004
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1

堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 〜Children's future〜		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
		有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援				
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	
堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8	
		有	取組	医療・福祉におけるICT活用の推進				
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン		
3	事業開始年度	平成 28 年度	終了（予定）年度	令和 7 年度
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）	無		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内子育て世帯
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	妊娠中や子育て中の市民が必要な支援やサービスを確実に利用することができるよう、本市の子育て支援等の情報を利用者それぞれの状況に応じてタイムリーに分かりやすく提供する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	子育て層の利用率が高いスマートフォンを活用したアプリ「さかい子育て応援アプリ」を活用し、子どもの生年月日（出産予定日）等の利用者登録に応じたタイムリーな情報提供、地図やカレンダー機能を活用した子育て施設やイベントの検索、健診や予防接種のスケジュール管理のサポートなど、子育て家庭が必要とする情報を分かりやすく提供する。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	－
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	株式会社スマートバリュー
10	公民連携・協働事業	－

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 終了(予定) 年度 令和7年度
	アプリ「さかい子育て応援アプリ」のダウンロード数	件	目標値	22,500	26,500	29,500	32,500
			実績値	23,523	27,600		
			達成率	105%	104%		
	当該指標を選定した理由	市民が必要な支援やサービスが適切に届くように利用者を増やすため。					
目標値の設定根拠・算出方法	本市の前年度の第1子出生数を上乗せた件数を目標値として設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	チャリン配架施設数	カ所	目標値	22	36	36	
			実績値	23	36		
			達成率	105%	100%		
	当該指標を選定した理由	アプリをダウンロードしてもらうには、市民の方々に認知していただく必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	各区役所（市民課、子育て支援課、保健センター）及び子育て応援団登録団体の一部						

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子育て支援情報発信事業	事業番号	014-004
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13	事業費（a）	4,005	1,527	1,188	2,879	1,422
	国支出金				200	
	府支出金	2,865	424	0		
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	1,140	1,103	1,188	2,679	1,422

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14	印刷製本費	R3	予算	300	100		R3	予算		
		R4	予算	300	300		R4	予算		
	委託料	R3	予算	2,579	2,579		R3	予算		
		R4	予算	1,122	1,122		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	平成29年1月アプリの構築、公開
	R4	事業継続
	R5以降	事業継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・現行システムを正常に機能させ適切な環境を維持する。
----	---------	----------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		014-005	
担当部署名		子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—	—	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	—
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—	—	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	—
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	無		
3	事業開始年度	平成 28 年度	終了（予定）年度	令和 7 年度
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）	無		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	子育て支援に関する各種申請等の事務処理
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	局所管業務のうち、定型的又は定量的な事務処理業務を集約・整理し、行政と民間の役割分担を明確にした上で、民間の力を活用することで、持続可能な安定した市民サービスの提供を行う。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	次の32業務を実施 ○妊婦及び産婦・乳児一般健康診査（新生児聴覚検査含む）費用助成に関する業務 ○児童手当に関する業務 ○児童手当（現況居処理）に関する業務 ○児童扶養手当に関する業務 ○児童扶養手当（現況居処理）に関する業務 ○母子父子寡婦福祉資金償還に関する業務 ○高等職業訓練促進給付金に関する業務 ○自立支援教育訓練給付金に関する業務 ○子どものための教育・保育給付支給認定に関する業務 ○教育・保育施設の利用調整等に関する業務 ○利用者負担管理に関する業務 ○利用者負担滞納処分事務に関する業務 ○施設型給付費・委託費支弁（管内・管外）に関する業務 ○地域型保育給付費支弁（管内・管外）に関する業務 ○運営補助金支弁・職員配置確認に関する業務 ○処遇改善等加算に関する業務 ○教育・保育施設の認可、確認に関する業務 ○私立幼稚園補助金（預かり保育事業、健康管理事業）に関する業務 ○延長保育事業補助金に関する業務 ○一時預かり事業補助金に関する業務 ○産休代替職員費補助金に関する業務 ○保育教諭等人材確保事業補助金に関する業務 ○認証保育所運営補助金に関する業務 ○事業所内保育所運営補助金に関する業務 ○家庭支援推進保育事業補助金に関する業務 ○保育士宿舎借り上げ支援事業補助金に関する業務 ○私立幼稚園就園奨励費等補助金に関する業務 ○国の幼児教育の無償化に関する業務 ○多子軽減補助金に関する業務 ○補足給付に関する業務 ○新型コロナウイルス感染症対応に伴う保育料無償化等に関する業務 ○新型コロナウイルス感染症対策事業補助金に関する業務
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	株式会社バソナ
10	公民連携・協働事業	—

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 実施業務数	事務	目標値	－	－	－	－
		実績値	31	32		
		達成率	#VALUE!	#VALUE!		
当該指標を選定した理由	仕様書に定める業務を着実に実施することが、安定した市民サービスの提供につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	仕様書に定める業務数であるため、目標を設定することにそぐわない。よって、実績のみを記入。					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	回	目標値	12	12	12	
		実績値	12	12		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	安定した市民サービスの提供を行うためには、事業者等と業務の進捗管理、指示、課題改善の協議を行うことは必要不可欠であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	月1回開催する					

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子育て事務センター事業	事業番号	014-005
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	146,958	193,255	21,716	247,293	246,350
	国支出金		42,910	44,419	2,666	
	府支出金				2,533	3,267
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	146,958	150,345	206,468	242,094	243,083

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	業務委託料	R4	予算	223,592	218,393	消耗品	R4	予算	750	750
		R3	予算	220,538	217,271		R3	予算	750	750
	情報システム機器借上料 (IT 経費)	R4	予算	7,815	7,815	火災保険料	R4	予算	44	44
		R3	予算	9,784	9,784		R3	予算	51	51
	建物借上料	R4	予算	7,885	7,885		R4	予算		
		R3	予算	8,248	8,248		R3	予算		
	共益費・看板代等	R4	予算	5,347	5,347		R4	予算		
		R3	予算	5,459	5,459		R3	予算		
	各種運搬・配送等委託	R4	予算	1,860	1,860		R4	予算		
		R3	予算	1,520	1,520		R3	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	～H27 事業化検討 H28 開設準備 H29 開設・運営 H30～ 運営
	R4	事業継続
	R5以降	事業継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・センター委託経費の見直し 児童手当法施行規則の改正により、現況届の提出が一部不要となるため、 「児童手当（現況届処理）に関する業務」に係る経費を減額。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかい子ども食堂ネットワーク構築事業			事業番号	014-108
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども企画
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(5) 厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実	
			有	取組の方向性	①ひとり親家庭などへの支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう		ターゲット	1.3	
			有	取組	子どもの居場所確保の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合				
			有	現状値	堺市：59.5%、政令市：54.5%(2019年度)		目標値	政令市の割合を下回る(2023年)	
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン					
3	事業開始年度			平成 29 年度		終了（予定）年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市子ども食堂開設支援補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）		本庁				
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）		子ども食堂の実施団体、新規開設を検討している団体				
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）		地域の身近な場所で子どもたちが安心して利用できる居場所や多様な体験ができる環境を構築するため、地域の多様な団体が運営する子ども食堂の開設と持続的な活動を支援する。				
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		本市内で子ども食堂を実施している団体等をつなぐネットワークを形成し、以下の取組を実施する。 （1）ネットワークの形成 ①参画団体間で情報共有や課題を共有するための各種会議（円卓会議、研修会等）等の開催・運営 ②ホームページ等により、参画団体の取組情報等の発信 ③区域・小エリア型ネットワークの活性化への支援 （2）新規開設団体の開拓・立ち上げ支援 ①地域団体等への開拓 ②子ども食堂開設支援補助金の申請募集・受付等 ③立ち上げにかかるノウハウ提供、地域との調整等 （3）活動の継続支援 ①企業や団体等からの食材提供やボランティア等のマッチング（フードドライブ、各種助成金等） ②従事者向け研修の実施や賠償責任保険への加入 ③活動ノウハウの提供、相談対応、物品等の配布等				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		堺市社会福祉協議会、子ども食堂新規開設団体				
10	公民連携・協働事業		子ども食堂活動の継続支援として、企業等からの食材寄付等のマッチングを実施				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定) 年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 さかい子ども食堂ネットワーク参画団体数	団体	目標値	90	90	90	90
		実績値	81	85		
		達成率	90%	94%		
	当該指標を選定した理由		参画団体数を増やし、堺市域全体で、子どもたちが地域とつながり、健やかに育つ環境を整備するため。			
目標値の設定根拠・算出方法		堺市域全体を図る指標として、本市の小学校区数（92校区）を参考にし、目標値を定めている。				
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	Twitter等への情報発信数	人	目標値	48	48	96
			実績値	70	70	
			達成率	146%	146%	
	当該指標を選定した理由		参画団体を増やすには、本ネットワークの取組状況等を広く発信する必要があるため。			
目標値の設定根拠・算出方法		最低週2回発信することを想定し、目標値を定めている。				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	さかい子ども食堂ネットワーク構築事業	事業番号	014-108
-------	--------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	22,277	20,184	21,716	26,486	25,370
	国支出金			831		
	府支出金	20,269	19,486	11,140	11,743	13,385
	市債					
	その他 ()	2,008	698		5,000	5,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	0	0	9,745	9,743	6,985

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	ネットワーク形成支援委託	R4	予算	23,970	6,985		R4	予算		
		R3	予算	2,000	0		R3	予算		
	子ども食堂開設支援補助金	R4	予算	1,400	0		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	平成29年度事業実施
	R4	事業継続
	R5以降	事業継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・会議開催経費の見直し 子ども食堂実施団体等を対象として研修会等をオンラインで開催。 ・デジタル媒体を利用した発信の強化 子ども食堂用の公式Lineアカウントを開設し、情報発信の強化を図る。 ・ふるさと納税制度の活用 クラウドファンディングを活用して、子ども食堂の継続的な活動を支援する。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	青少年対策事業			事業番号	014-007
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			大阪府青少年健全育成条例、堺元気づづくり推進事業補助金交付要綱						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁・各区役所・地域団体及び市民						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市内の青少年を中心とした全市民						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			■こども110番事業 不審者等が犯罪を犯しにくい、子どもが安心して暮らせる環境をつくる。 ■元気づづくり事業補助 学校、家庭、地域などが協働し、地域社会をあげて青少年の健全育成に向けた取り組みを推進し、総合的に教育力を活性化することにより、青少年に豊かな心と生きる力を育む。 ■青少年の性犯罪被害防止 啓発活動による青少年の性被害防止。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			■こども110番事業 ・自治会を通して子どもがよく通る道や通学路沿いにある住宅・商店を中心とした協力者に子ども110番の小旗を設置。 ・市公用車をこども110番の車両に指定。 ■元気づづくり推進事業補助 ・各中学校区青少年健全育成組織に対し活動事業費を補助。 ・主に、夜間校区巡回・校区美化清掃活動・地域・世代間交流・子育て支援等の活動を行う。						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			■青少年の性犯罪被害防止 ・市HPでの性犯罪被害防止にむけた啓発、地域ボランティアの協力のもと、地域イベント等での啓発活動を行う。						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			堺元気づづくり推進事業補助金：各中学校区青少年健全育成組織						
10	公民連携・協働事業			こども110番事業について公民連携を進めている。						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	事件等の防止					
	当該目標を設定した理由		こども110番運動協力家庭等の存在が事件などの未然防止につながるため。			
	目標に対する実績		事件等の未然防止			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度
	こども110番運動協力家庭等数	人	目標値	10,000	10,000	10,000
			実績値	9,076	8,718	
			達成率	91%	87%	
	当該指標を選定した理由		こども110番運動協力家庭等の増加が、安心して暮らせる環境につながるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法		1小学校区あたり約100件で算出			

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	青少年対策事業	事業番号	014-007
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト							(単位：千円)										
	項 目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		決算		決算		決算		予算		予算要求							
13	財 源 内 訳	事業費（a）		18,040		17,549		9,404		13,450		13,150					
		国支出金															
		府支出金															
		市債															
		その他（ 通信費負担金 ）															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
		一般財源		18,040		17,549		9,404		13,450		13,150					
事業費の内訳														(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		こども110番事業保険料		R3	予算	250	250			R3 予算							
				R4	予算	250	250										
		こども110番旗購入費		R3	予算	0	0			R3 予算							
				R4	予算	0	0										
		堺元気っ子づくり推進事業補助金		R3	予算	12,900	12,900			R3 予算							
				R4	予算	12,900	12,900										
		青少年の性被害防止等啓発物品		R3	予算	300	300			R3 予算							
				R4	予算	0	0										
				R3	予算					R3 予算							
				R4	予算												
				R3	予算					R3 予算							
				R4	予算												
		債務負担行為														(単位：千円)	
15	期間		R ～ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	事業の継続実施。堺元気っ子づくり推進事業補助金の見直し実施。
	R4	事業の継続実施。
	R5以降	事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	不妊症・不育症支援事業			事業番号	014-012
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	少子化対策プラスワン、次世代育成支援対策推進法、少子化対策基本法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	・市内在住の不妊症に悩む夫婦 ・市内在住の不妊症に悩む夫婦					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	不妊症・不育症に悩む夫婦が、適切な時期に適切な治療を選択することができるよう支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・助産師や不妊カウンセラーによる不妊症・不育症相談を実施する。 ・同じ悩みを抱える方同士の交流や情報交換の機会として交流会を実施する。 ・支援者を対象に、知識とスキルの向上を目的に講演会を実施する。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11	不妊症・不育症相談件数	件	目標値	11	11	13	15	
			実績値	7	10			
			達成率	64%	91%			
	当該指標を選定した理由	当事業における個別相談件数。						
	目標値の設定根拠・算出方法	(R2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響も考慮し)相談実績数と妊娠届出数の推移をふまえ設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	保健センターにおける 不妊症・不育症に関する相談件数	件	目標値	274	334	334		
			実績値	349	334			
			達成率	127%	100%			
			当該指標を選定した理由	当事業の周知機会であり最も身近な地域の相談窓口である保健センターにおいて実施した個別相談件数。				
目標値の設定根拠・算出方法	相談実績数と妊娠届出数の推移をふまえ設定。							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	不妊症・不育症支援事業	事業番号	014-012
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	303	165	57	309	125,476
	国支出金	101	82	28	154	514
	府支出金					62,222
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	202	83	29	155	62,740

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	謝礼金	R4	予算	200	100	会場借上料	R4	予算	20	10
		R4	予算	200	100		R4	予算	15	8
	普通旅費	R3	予算	33	17	報酬	R3	予算	0	0
		R4	予算	33	16		R4	予算	56	28
	消耗品費	R3	予算	20	10	扶助費	R3	予算	0	0
		R4	予算	19	10		R4	予算	125,050	62,525
	印刷製本費	R3	予算	8	4		R3	予算		
		R4	予算	29	15		R4	予算		
	通信運搬費	R3	予算	28	14		R3	予算		
		R4	予算	74	38		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	不妊症・不育症支援事業について、不妊症・不育症相談・交流会・研修会を実施。 特定不妊治療費助成事業について、特定不妊治療費用及び不育症検査費用の助成を実施。
	R4	相談・交流会・研修会・不育症検査費用助成について継続実施。特定不妊治療費用の助成については、国の保険適用に向けた動向により判断。
	R5以降	相談・交流会・研修会・不育症検査費用助成について継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	特定不妊治療費助成事業を不妊症・不育症支援事業に統合。令和4年度の特定不妊治療費助成については、保険適用となる予定ではあるが、治療開始から治療終了までの期間が年度を超える分について、助成が継続される可能性があるため、当該想定分を計上。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	フッ素塗布事業			事業番号	014-013
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.2		
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画		堺市歯科口腔保健推進計画							
3	事業開始年度		平成 15 年度			点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		母子保健法、健康増進法 歯科口腔保健の推進に関する法律 堺市歯科口腔保健推進条例							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、保健センター					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	1歳6か月児から4歳未満の子ども：約9,500人					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	乳幼児期のむし歯の罹患率の減少と将来的な口腔管理への意識づけを行い、全身の健康増進へとつなげる。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	1歳6か月児健康診査および子どもの歯相談室で、希望者に対して、歯科衛生士がフッ素塗布を行う（対象年齢内1回のみ）。 また、むし歯のハイリスクフォローとして1歳6か月児健康診査時に実施するむし歯菌の活動性検査の結果、むし歯菌の活動性が高いと判断された子どもについては、2歳児の歯科相談時にフッ素塗布を行う。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	点検年度 令和7年度
11	3歳児でう蝕のない子どもの割合	%	目標値	90	90	90	90
			実績値	86	87		
			達成率	96%	97%		
	当該指標を選定した理由	堺市歯科口腔保健推進計画の目標値（3歳児でう蝕のない子どもの割合）					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市歯科保健事業年報 目標値：堺市歯科口腔保健推進計画(3歳児)					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
				目標値	95	95	95
				実績値	95	95	
	フッ素塗布経験者の割合	%	達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	堺市歯科口腔保健推進計画の目標値（フッ素塗布を受けたことのある子どもの割合）					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市歯科保健事業年報 目標値：堺市歯科口腔保健推進計画（3歳児）					

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	フッ素塗布事業	事業番号	014-013
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	195	0	157	224	214
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	195	0	157	224	214

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	需用費（薬剤等）	R4	予算	214	214		R4	予算		
		R3	予算	224	224		R3	予算		
	印刷製本費	R4	予算	0	0		R4	予算		
		R3	予算	10	10		R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	1歳6か月児～4歳未満を対象に子どもの歯相談室で実施。平成19年度より1歳6か月児健康診査時に実施。
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「フッ素塗布の経験者の割合」「3歳児でう蝕のない児の割合」は堺市歯科口腔保健推進計画の目標値に掲げている。希望者へのフッ素塗布を行うことで今後もさらなるう蝕の軽減を図るため、必要経費を要求する。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名 乳幼児健康診査事業				事業番号		014-014	
担当部署名		子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.2	
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施				
寄与するKPI		有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画								
3	事業開始年度			昭和 36 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			母子保健法					

事業の概要

5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各保健センター・子ども育成課						
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		本市の区域内に居住する乳幼児と保護者。全乳幼児健康診査の対象児数：約20,000人。						
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		疾病や障害等を早期発見し、早期治療につなげる。また、保護者への育児支援を行う。						
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		各乳幼児健康診査対象児と保護者に対し、自宅で記入した育児、発育、発達、栄養、歯科（1歳6か月児、3歳児健康診査）、眼科（3歳児健康診査）、聴覚（3歳児健康診査）に関する質問票をもとに、育児相談や保健指導、身体計測や小児科医、歯科医師（1歳6か月、3歳児健康診査）の診察等を実施し、子どもの成長発達を確認する。 また、必要な子どもに対し、フォロー健康診査や療育相談、精密検査・紹介状の発行、保健師等による育児情報の提供や保健指導、育児不安軽減のための相談を行う。						
9 主な支出先（委託・補助金・負担金等）		各医療機関						
10 公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 乳幼児健康診査（4か月児・1歳6か月児・3歳児）の受診率平均値	%	目標値	100	100	100		100
		実績値	88	95			
		達成率	88%	95%			
	当該指標を選定した理由		母子保健法第12条に基づく法定健診であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		全対象児の発育・発達のスクリーニングを確実に実施するため、受診率100%を目標とする。					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	100	100		100
			実績値	100	100		
	乳幼児健康診査未受診者の実態把握率	%		達成率	100%	100%	
当該指標を選定した理由				未受診者を含めた全対象児の現認を確実に行うことが当事業の目的に含まれるため。			
目標値の設定根拠・算出方法				未受診者を含めた全対象児の実態を確実に実施するため、把握率100%を目標とする。			

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	乳幼児健康診査事業	事業番号	014-014
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	62,510	58,452	64,061	52,151	54,905
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）			50	50	1,585
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	62,510	58,452	64,011	52,101	53,320

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	医師報酬	R3	予算	46,844	46,844	負担金、補助及び交付金 （研修会等参加負担金）	R3	予算	6	6
		R4	予算	48,216	48,216		R4	予算	6	6
	旅費	R3	予算	47	47		R3	予算		
		R4	予算	47	47		R4	予算		
	需用費（印刷製本費・消耗品費）	R3	予算	1,933	1,933		R3	予算		
		R4	予算	2,147	1,822		R4	予算		
	役務費（通信運搬費）	R3	予算	185	135		R3	予算		
		R4	予算	1,416	156		R4	予算		
	委託料	R3	予算	3,136	3,136		R3	予算		
		R4	予算	3,073	3,073		R4	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	R2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一回の健診受診者数を減らし、健診回数を増設実施。 R3 健診回数を平時に戻すが、一回の受診者数は平時より抑えて実施。受診年齢の遅れを解消するため、一部健診回数を増設実施。
	R4	健診受診者数・回数ともに平時に戻し、感染対策を講じた上で継続実施。ただし、感染状況をみて実施体制を判断する。
	R5以降	感染対策を講じた上で継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	R2年度は緊急事態宣言下に事業を一時中止、その後は継続実施したものの一部で感染への不安から未受診者が増え、受診率が大きく低下した。また、感染予防対策として予定よりも一回の受診者数を制限し健診回数を増設したことで、医師等の報酬費を要した。 令和3年度は、昨年度と比較すると健診回数は平時の回数に戻したが一回の受診者数は抑えているため、国が示す健康診査を受診する年齢の範囲内ではあるが、受診年齢に遅れが生じている状況となっている。よって、令和4年度は受診年齢の遅れを解消するため、一回の受診者数を抑えながら、感染対策を講じた上で健診回数を増設する必要があることから報酬費の増額要求を行う。 また、独立行政法人環境再生保全機構から助成を受けて実施している乳幼児アレルギー・ぜん息予防事業については、乳幼児健康診査事業に統合した。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	妊産婦・乳児一般健康診査事業			事業番号	014-015
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
	堺市SDGs 未来都市 計画	寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
		施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.2		
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施					
	寄与 する KPI	有・無	指標名	—						
		無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画									
3	事業開始年度			昭和 48 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			母子保健法、堺市妊婦健康診査の実施等に関する要綱、堺市産婦・乳児一般健康診査の実施等に関する要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁、各区			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			本市の区域内に居住する妊産婦または乳児			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			母体と胎児、乳児の健康の保持及び増進を図ることを目的に、健康診査にかかる経済的負担を軽減し、安心して妊娠・出産、子育てできる環境を確立する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			本市の区域内に居住する妊産婦・乳児を対象に受診票を交付し、大阪府内の委託医療機関等において健康診査を実施する。里帰り出産等により大阪府外の医療機関等で受診した場合は、健康診査費用の助成を行う。			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			一般社団法人大阪府医師会、一般社団法人大阪府助産師会、地方独立行政法人堺市立病院機構			
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 妊婦健康診査受診率	%	目標値	100	100	100		100
		実績値	98	97			
		達成率	98%	97%			
	当該指標を選定した理由		当事業で妊婦健康診査が最も規模の大きい健康診査であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		受診率100%を目標とする。(府外及び過年度報告分を含む)					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	100	100		100
			実績値	100	100		
	達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		妊娠届出時には、保健師により各妊婦の状況に応じた保健指導に加え健康診査の受診勧奨を行っている。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市子ども・子育て総合プランの目標値					

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	妊産婦・乳児一般健康診査事業	事業番号	014-015
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	770,192	757,715	750,851	817,127	801,859
	国支出金	24,507	24,493	23,585	31,205	24,945
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	745,685	733,222	727,266	785,922	776,914

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	妊婦健康診査	R3	予算	614,059	612,634	妊婦健康診査扶助費	R3	予算	23,398	23,273
		R4	予算	613,021	612,396		R4	予算	23,156	23,031
	乳児一般健康診査	R3	予算	72,194	72,194	乳児一般健康診査扶助費	R3	予算	1,750	1,750
		R4	予算	75,815	75,815		R4	予算	1,815	1,815
	産婦健康診査	R3	予算	57,000	28,500	産婦健康診査扶助費	R3	予算	2,310	1,155
		R4	予算	46,280	23,140		R4	予算	2,110	1,055
	新生児聴覚検査	R3	予算	28,500	28,500	新生児聴覚検査扶助費	R3	予算	2,700	2,700
		R4	予算	22,500	22,500		R4	予算	2,505	2,505
	健診結果等点検業務	R3	予算	2,110	2,110	その他	R3	予算	13,106	13,106
		R4	予算	2,038	2,038		R4	予算	12,619	12,619

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	《妊婦健診》昭和48年事業開始、公費負担1回 平成9年超音波検査追加 平成18年度1回→2回 平成20年度2回→5回 平成21年度5回→14回、大阪府外での健診費用助成開始 平成24年度国が例示する標準的な検査項目をすべて公費負担 令和3年度多胎妊婦5回分追加 《乳児一般健診》昭和49年事業開始、前期健診 平成6年後期健診追加 《産婦健診》平成29年度下半期事業開始 《新生児聴覚検査》令和元年度下半期事業開始
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	妊産婦・乳幼児等の健康の保持・増進に必要な健診・検査について、継続して実施するための予算を要求。乳児一般健康診査(前期・後期) 委託料単価改正(大阪府内統一)。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	乳幼児発達相談指導事業			事業番号	014-017
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.2		
			有	取組	発達相談の実施					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			昭和 58 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			母子保健法、発達障害者支援法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		各保健センター				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		各乳幼児健康診査において、心理・発達面で経過観察が必要な場合や、保護者からの相談において心理・発達面の相談が必要な乳幼児。実対象者数：約650人。				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		乳幼児の精神的な発達について、支援が必要な対象を早期に把握し、適切な支援につなげることで、保護者の子育ての不安を軽減し、安心して育児が行えるように支援する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		乳幼児健康診査や、保護者からの相談において、心理職が保護者とともに乳幼児の発達状況を確認し、保護者の思いに寄り添いながら相談や助言などを行う。（事前予約制）				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 点検年度 令和7年度
				目標値	実績値	達成率	
11	心理（発達）相談延回数	件		785	770	740	740
				833	816		
				106%	106%		
	当該指標を選定した理由		当事業の対象者数を表す指標であるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		目標値は、出生数と延相談者数から経過観察対象者数の推測値を設定。目標値の低下は出生数の減少によるもの。				
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
				目標値	実績値	達成率	
12	乳幼児健康診査（1歳6か月児健診）受診数	人		6,976	6,669	6,369	
				6,225	6,535		
				89%	98%		
	当該指標を選定した理由		乳幼児健診の受診を通して、発達課題の経過観察を必要とする対象をスクリーニングしているため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		健診対象者が全員受診することを想定し算出。				

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	乳幼児発達相談指導事業	事業番号	014-017
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	824	823	1,246	1,373	1,301
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	824	823	1,246	1,373	1,301

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	謝礼金	R3	予算	1,001	1,001			R3	予算			
		R4	予算	1,001	1,001			R4	予算			
	消耗品費	R3	予算	337	337			R3	予算			
		R4	予算	300	300			R4	予算			
	その他備品購入費	R3	予算	35	35			R3	予算			
		R4	予算	0	0			R4	予算			
		R3	予算					R3	予算			
		R4	予算					R4	予算			
		R3	予算					R3	予算			
		R4	予算					R4	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	平成19年度まで、子ども療育相談所（子ども相談所）から心理職の派遣を受け実施。平成20年度以降は、一部外部の心理職に依頼して実施。
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	発達障害を含めた小児期の知的・精神領域の医学的研究が進む中、子どもの発達上の課題を的確に知り、子育てに反映したいと考えるニーズはますます高まっている。適齢時に必要な検査相談を受けられるために必須となる体制を確保・維持するための必要経費を要求する。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業			事業番号	014-018
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン			
3	事業開始年度	昭和 15 年度		点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	母子保健法			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各保健センター・子ども育成課
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	妊産婦・乳幼児と保護者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	妊産婦や乳幼児、保護者等が正しい知識を身につけることで、健康を保持・増進し、保護者が安心して子育てをすることで子どもが健やかに成長発達できるよう支援する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・支援が必要な対象を早期に把握し、適切な支援につなげる。（妊娠届出時の全件面接や関係機関との連携など） ・妊娠期、乳幼児期に保護者や家族を含めた個別の保健指導や育児相談を実施。（保健師の家庭訪問、新生児訪問、助産師による育児ひろば、宿泊型産後ケア事業、妊婦や乳幼児への歯科、栄養相談等） ・集団を対象に健康教室や情報提供・啓発等の実施。（パパの育児ひろば、妊婦教室、離乳食講習会、学校や地域と連携した思春期教育、地域での健康教育など） ・子育ての孤立予防、仲間づくりの支援。（赤ちゃん広場、育児サークル、同じ悩みをもつ方の集いなどへの支援）
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	助産施設
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 令和7年度
	保健師の妊産婦訪問延人数	人	目標値	2,200	2,000	2,200	2,200
			実績値	1,803	1,700		
			達成率	82%	85%		
	当該指標を選定した理由	個々の健康課題に即した保健指導の取り組み状況を表すため。					
12	目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接や本市に転入された妊産婦面接時のアセスメントにて継続支援が必要と判断した方や、医療機関等から要養育支援ケースとして地域での継続支援が必要と判断された方の数から積算。					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	妊娠届出時の妊婦等の面接割合	%	目標値	100	100	100	
			実績値	100	100		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	切れめのない子育て支援のスタート地点である妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を確実に実施し、支援が必要な対象をもれなく把握するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	妊娠届出（母子健康手帳交付）時面接を対象者全世帯に実施する。					

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	妊産婦・乳幼児等の保健指導事業	事業番号	014-018
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

事業費 (a)	項 目	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 予算	令和4年度 予算要求
13 財 源 内 訳	国支出金	27,337	24,547	23,207	35,071	35,504
	府支出金	1,599	1,644	5,518	6,188	7,375
	市債				48	563
	その他（ ）	484	475	545	545	545
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	25,254	22,428	17,144	28,290	27,021

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費	
			うち 一般財源	うち 一般財源			うち 一般財源	うち 一般財源
14	報償費	R3 予算	11,443	11,443	役務費	R3 予算	146	142
		R4 予算	10,976	10,898		R4 予算	131	117
	需用費	R3 予算	6,772	5,980	使用料及び賃貸料	R3 予算	313	313
		R4 予算	6,687	4,960		R4 予算	144	144
	委託料	R3 予算	15,134	9,149	備品購入費	R3 予算	342	342
		R4 予算	16,414	9,810		R4 予算	325	325
	報酬費	R3 予算	420	420	負担金、補助及び交付金	R3 予算	107	107
		R4 予算	420	420		R4 予算	107	107
	旅費	R3 予算	394	394		R3 予算		
		R4 予算	300	240		R4 予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	昭和20年代～乳幼児の健康管理開始。平成21年～妊娠届出時全件面接を開始。平成26年度妊娠出産包括支援モデル事業、平成27年度妊娠出産包括支援事業で、妊娠中から子育て期の切れめのない支援の充実に取り組む。
	R4	引き続き、妊娠出産包括支援事業で、妊娠中から子育て期の切れめのない支援の充実に取り組む。
	R5以降	引き続き、妊娠出産包括支援事業で、妊娠中から子育て期の切れめのない支援の充実に取り組む。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	母子保健における保健指導事業は、妊娠期から学童期またその保護者に対して行われる欠かせない行政サービスであり、親子が健やかに心身を保ち、安心して生活する上で必要な健康づくりは、個々の状況に応じた指導や支援を行うことが必要である。様々な年齢や対象に対して、保健サービスを提供し、またハイリスクの方へ継続した関わりを実践することが求められており、保健指導、啓発活動、関係者のスキル向上を図る研修等の所要経費について要求する。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子育てアドバイザー・育児支援ヘルパー派遣事業			事業番号	014-020
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名						
			無	現状値				目標値		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール				ターゲット		
			無	取組						
		寄与 する KPI	有・無	指標名						
			無	現状値				目標値		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 15 年度			点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、養育支援訪問事業実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		子育てについて支援を求める家庭やサークル等				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		子どもの養育の安定や養育者の育児不安の軽減等、地域の子育て支援機能の充実を図り、安心して子どもを生み育てられる環境を整備する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		支援を必要としている子育て家庭やサークル等への子育てアドバイザーの派遣、概ね生後6～7か月の乳児のいる家庭へ子育てアドバイザーの訪問を実施。 また、支援を必要としている家庭からの申請に基づき育児支援ヘルパーの派遣を決定し、市と委託契約している事業者からヘルパーを派遣する。				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		子育てアドバイザー（ボランティア）、市内の訪問介護事業所等				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 点検年度 令和7年度
	子育て家庭・子育てサークル等への延べ派遣回数	回	目標値	3,400	3,400	3,400	3,400
			実績値	2,850	3,644		
			達成率	84%	107%		
	当該指標を選定した理由	支援を必要としている家庭やサークルの実数がわかるため					
目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績を勘案して設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	子育てアドバイザー登録者	人	目標値	—	600	600	
			実績値	502	556		
			達成率	#VALUE!	93%		
	当該指標を選定した理由	支援を必要としている子育て家庭やサークル等へ派遣するボランティアであるため					
目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績を勘案して設定（令和3年度に指標を再設定）						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	子育てアドバイザー・育児支援ヘルパー派遣事業	事業番号	014-020
-------	------------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	10,219	9,679	8,381	10,542	10,202
	国支出金	2,469	1,388	1,452	1,921	1,921
	府支出金	2,469	1,387	1,452	1,921	1,921
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	5,281	6,904	5,477	6,700	6,360

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費		主な項目	年度		事業費	
					うち 一般財源					うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	育児ヘルパー派遣委託	R3	予算	6,242	3,466	会場等借上料	R3	予算	5	5
		R4	予算	5,887	3,111		R4	予算	5	5
	謝礼金	R3	予算	3,168	2,102		R3	予算		
		R4	予算	3,146	2,080		R4	予算		
	消耗品、印刷製本費	R3	予算	307	307		R3	予算		
		R4	予算	328	328		R4	予算		
	通信運搬費	R3	予算	520	520		R3	予算		
		R4	予算	586	586		R4	予算		
	その他保険料	R3	予算	300	300		R3	予算		
		R4	予算	250	250		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続実施
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				ファミリー・サポート・センター事業		事業番号	
担当部署名				子ども青少年		子ども青少年育成	
				局		部	
				子ども青少年育成		子ども育成	
						課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援						
		寄与する KPI	有・無	指標名	—					
	無		現状値	—		目標値	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—	
				無	取組 —					
寄与する KPI		有・無	指標名	—						
	無	現状値	—		目標値	—				
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 13 年度			点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）実施要綱						

事業の概要

5		事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁							
6		事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	会員登録講習会を受講したファミリー・サポート・センターの登録会員							
7		事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	子育て中の保護者の仕事と育児の両立を支援し、安心して生み育てやすい環境を整備する。							
8		事業内容 (目的を達成するための手段)	子育ての応援を受けたい方（依頼会員）と子育ての応援をしたい方（提供会員）が、相互援助活動を行う。センターは、依頼会員からの依頼内容に応じることができる提供会員を調整して双方に紹介し、双方合意の上、活動が開始される。利用料は1時間につき700円で、依頼会員が提供会員へ直接支払う。							
		※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など								
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9		主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市社会福祉協議会							
10		公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 令和7年度
	活動件数	件	目標値	13,000	13,000	13,000	13,000
			実績値	8,315	8,100		
			達成率	64%	62%		
	当該指標を選定した理由	事業の活用状況により、仕事と育児の両立が図られていることが分かるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績等を勘案して設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	会員登録者数	人	目標値	5,000	5,000	5,000	
			実績値	4,938	4,950		
			達成率	99%	99%		
	当該指標を選定した理由	会員数により子育ての応援を受けたい方と応援したい方を把握することで、相互援助活動につなげることができ るため。					
目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績等を勘案して設定						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ファミリー・サポート・センター事業	事業番号	014-022
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13	事業費 (a)	17,989	17,989	18,000	18,000	19,148
	国支出金	6,367	6,733	6,000	6,000	6,733
	府支出金	6,367	6,733	6,000	6,000	6,733
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	5,255	4,523	6,000	6,000	5,682

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14	ファミリー・サポート・センター運営業務	R3	予算	18,000	6,000		R3	予算		
		R4	予算	19,148	5,682		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続実施
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分		その他	
一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名 病児保育事業				事業番号		014-023	
担当部署名		子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
	無		現状値	—		目標値	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—	
		無		取組						
寄与 する KPI		有・無	指標名							
	無	現状値	—		目標値	—				
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 14 年度			点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、病児保育事業実施要綱、子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		生後6か月から小学校6年生までの児童を養育する家庭							
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		子育て中の保護者の仕事と育児の両立を支援し、安心して生み育てやすい環境を整備する。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		【施設型】 医療機関併設型及び医療機関近郊・連携型の病児・病後児保育施設の運営を委託、又は運営費の一部を補助。 【訪問型】 訪問型病児保育事業の運営を民間事業者へ委託。							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		医療機関、民間事業者							
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 延べ利用者数 (施設型・訪問型)	人	目標値	3,200	245	3,200		3,500
		実績値	192	630			
		達成率	6%	257%			
	当該指標を選定した理由		安心して生み育てやすい環境の整備について、需要や進捗の把握につながるため。 (令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を変更している。)				
目標値の設定根拠・算出方法		実績等を勘案して設定					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 病児保育サポート会員数 (訪問型)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	人	目標値	60	60	60		
		実績値	44	46			
		達成率	73%	77%			
	当該指標を選定した理由		訪問型病児保育事業を安定的に運用するためには、サポート会員の確保が必要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		実績等を勘案して設定					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	病児保育事業	事業番号	014-023
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	81,829	79,836	80,079	92,086	88,186
	国支出金	20,057	16,434	14,413	24,930	24,937
	府支出金	20,057	16,434	14,413	24,930	24,937
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	41,715	46,968	51,253	42,226	38,312

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	病児保育施設運営業務	R3	予算	68,775	28,581		R3	予算		
		R4	予算	68,775	25,901		R4	予算		
	病院内施設市民開放事業補助金	R3	予算	8,711	8,711		R3	予算		
		R4	予算	8,711	8,711		R4	予算		
	訪問型病児保育事業運営業務	R3	予算	14,600	4,934		R3	予算		
		R4	予算	10,700	3,700		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	H21年度から順次、南・北・西・堺・中区に病児保育室を開設。 H30年3月から、訪問型病児保育事業を実施。H30年5月に北区の病児保育室の定員を増員。
	R4	事業の継続実施。
	R5以降	事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業			事業番号	014-025
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性		①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名		—				
	堺市SDGs 未来都市計画		無	現状値		—		目標値	—	
		施策との関連	有・無	ゴール		—		ターゲット	—	
			無	取組		—				
	寄与するKPI	有・無	指標名		—					
		無	現状値		—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 19 年度			点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、乳児家庭全戸訪問事業実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	生後4か月までの乳児のいる家庭
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域の中で健やかに子育てができる環境整備を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する様々な悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行う。また、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に結びつける。 低出生体重児・多胎児などの家庭や新生児訪問指導を希望された家庭へは保健師または助産師が訪問し、その他の家庭へはこんにちば赤ちゃん訪問従事者（民間保育施設の保育士等）などが訪問する。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	民間保育施設
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	訪問家庭のうち、支援が必要な家庭に適切なサービス提供につなげる						
	当該目標を設定した理由	訪問によって把握した支援が必要なすべての家庭に対し、適切なサービスにつなげているため					
	目標に対する実績	訪問面接後、支援が必要な家庭につなげたサービス					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	訪問・情報提供実施率		目標値	100	100	100	
			実績値	82	87		
			達成率	82%	87%		
	当該指標を選定した理由	国実施要綱による					
目標値の設定根拠・算出方法		国実施要綱による					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業	事業番号	014-025
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	2,358	2,437	2,405	3,175	11,160
	国支出金	1,179	1,219	1,203	1,588	5,580
	府支出金	1,179	1,218	1,202	1,587	5,580
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源					

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	委託料	R3	予算	1,200	0	会場等借上料	R3	予算	60	0
		R4	予算	6,456	0		R4	予算	60	0
	消耗品費	R3	予算	819	0	報酬・手当・旅費	R3	予算	0	0
		R4	予算	839	0		R4	予算	2,749	0
	通信運搬費	R3	予算	758	0		R3	予算		
		R4	予算	698	0		R4	予算		
	印刷製本費	R3	予算	269	0		R3	予算		
		R4	予算	289	0		R4	予算		
	謝礼金	R3	予算	69	0		R3	予算		
		R4	予算	69	0		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続実施
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域子育て支援拠点事業			事業番号	014-026
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性 ①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			平成 14 年度			点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、地域子育て支援拠点事業実施要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		地域の子育て家庭及び子育てサークル等				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		地域の子育て支援施策を推進し、子育て中の保護者の子育てへの不安や負担感を軽減する。また、地域全体で子育てをする基盤づくりを行い、安心して子育てができる環境を整備する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		地域の子育て支援の拠点として、育児不安の解消を図るための子育て家庭への支援や、子育てサークル等への支援及び地域の子育てに関する情報提供を行う。また、子育て支援関係団体や市民ボランティア等の育成などを行う。さらに、子育て親子の交流や子育てに関する相談ができる場を提供する団体へ運営経費を補助する。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		地域団体、NPO法人等				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 延べ利用親子数	組	目標値	－	60,000	60,000		100,000
		実績値	41,834	49,750			
		達成率	#VALUE!	83%			
	当該指標を選定した理由		地域で安心して子育てができる環境の整備について、需要や進捗を把握できるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績及び今後の事業展開等を勘案して設定（令和3年度に指標を再設定）					
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	箇所	目標値	44	42	42		
		実績値	42	42			
		達成率	95%	100%			
当該指標を選定した理由		地域全体で子育てをする基盤づくりを行い、安心して子育てができる環境を整備するため					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市子ども・子育て総合プラン計画数（令和2年度に実状に合わせて見直し）					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域子育て支援拠点事業	事業番号	014-026
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	161,361	168,038	168,740	188,308	182,911
	国支出金	59,713	63,211	65,850	69,562	68,849
	府支出金	59,712	63,211	65,850	69,562	68,849
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	41,936	41,616	37,040	49,184	45,213

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		区役所子育てひろば運営委託	R3	予算	26,151	6,011	保険料	R3	予算	900	900
			R4	予算	26,466	5,890		R4	予算	900	900
		みんなの子育てひろば運営補助	R3	予算	159,695	40,711	使用料、会場借上料	R3	予算	51	51
			R4	予算	154,387	37,265		R4	予算	71	71
		謝礼金	R3	予算	226	226	備品購入費	R3	予算	100	100
			R4	予算	214	214		R4	予算	151	151
		消耗品、印刷製本、修繕料	R3	予算	608	608	委員報酬	R3	予算	368	368
			R4	予算	550	550		R4	予算	0	0
		通信運搬、手数料	R3	予算	209	209		R3	予算		
R4	予算		172	172	R4	予算					

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続実施
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	青少年指導員地域活動事業			事業番号	014-031
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			昭和 28 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市青少年指導員連絡協議会活動事業補助金交付要綱						
				堺市青少年指導員校区活動事業補助金交付要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		地域団体及び市民				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市内在住のおおむね小学生から20歳までの青少年（約12万人）、及び地域で活動している青少年指導員（約1,300人）				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		未来を担う青少年の健全育成活動を推進し、地域ぐるみで子どもを育む環境をつくる。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		中央組織 (1) 各校区青少年指導員会相互の連絡調整、情報交換に関すること。 (2) 関係機関及び関係団体との連絡連携に関すること。 (3) 青少年指導員についての研究協議に関すること。 (4) 研修会の開催及び資料の発行に関すること。ほか 校区活動 (1) 青少年問題に関する啓発及び環境浄化に関すること。 (2) 危険個所の発見及び事故防止に関すること。 (3) 青少年関係の各種調査、研修及び広報に関すること。 (4) 青少年関係団体との調整に関すること。ほか				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		堺市青少年指導員連絡協議会、校区青少年指導員会				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	市内における青少年による事件事故などの防止						
	当該目標を設定した理由		青少年指導員の活動が事件、事故の未然防止につながるため。				
	目標に対する実績		市内全域での巡回活動等により事件事故などを未然に防止。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	青少年指導員数		目標値	1,500	1,500	1,500	
			実績値	1,366	1,308		
			達成率	91%	87%		
	当該指標を選定した理由		全市的な活動を推進するため、市内の校区青少年指導員の数を指標として設定。				
	目標値の設定根拠・算出方法		各小学校区おおむね15名で算出。				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	青少年指導員地域活動事業	事業番号	014-031
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	6,919	6,768	5,193	7,398	7,218
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (通信費負担金)			97	180	180
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	6,919	6,768	5,096	7,218	7,038

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費		主な項目	年度		事業費	
					うち 一般財源					うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	青少年指導員連絡協議会事業補助金	R3	予算	1,500	1,500	通信運搬費	R3	予算	267	87
		R4	予算	1,500	1,500		R4	予算	267	87
	青少年指導員地域活動事業補助金	R3	予算	5,394	5,394		R3	予算		
		R4	予算	5,394	5,394		R4	予算		
	各区研修会等旅費	R3	予算	7	7		R3	予算		
		R4	予算	7	7		R4	予算		
	消耗品費	R3	予算	50	50		R3	予算		
		R4	予算	50	50		R4	予算		
	印刷製本費	R3	予算	180	180		R3	予算		
		R4	予算	0	0		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	事業の継続実施。
	R4	事業の継続実施。
	R5以降	事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	20歳を祝う記念行事実施事業			事業番号	014-032
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
				取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		目標値	—	
				取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			現状値	—		目標値	—		
2	関連計画								
3	事業開始年度			昭和 33 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	年度内に20歳を迎える者で、堺市の住民基本台帳に記録されている者。 (約8,000人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	20歳になった若者の前途を社会全体で祝福するとともに、若者が区域のまちづくりの重要な担い手として、さらには、将来の社会を支える一員として自らも自立し、その責任を自覚する機会を提供する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・区役所ごとに実行委員会を設け、区の独自性を活かした式典を実施。 ・区実行委員会に対し、企画運営に係る経費を負担金として支出。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	各区実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 令和7年度	点検年度
	式典への参加率	%	目標値	80	80	80	80	
			実績値	65	65			
			達成率	81%	81%			
	当該指標を選定した理由	市主催の式典において、20歳になったことを市として祝い、大人の自覚をもってもらう機会であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績等を勘案して設定。						

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	若者の企画による各区独自のアトラクション実施数	事業	目標値	15	7	7	
			実績値	2	5		
			達成率	13%	71%		
	当該指標を選定した理由	各区における市民協働促進と、区の特色ある魅力的な企画創出のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各区の市民協働を推進するため、各区独自で事業を実施した数を設定。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	20歳を祝う記念行事実施事業	事業番号	014-032
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	13,738	13,967	13,062	15,120	15,195
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	13,738	13,967	13,062	15,120	15,195

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	案内はがき作成・プログラム作成	R3	予算	971	971	プログラムデザイン制作委託料	R3	予算	85	85
		R4	予算	971	971		R4	予算	100	100
	案内はがき作成郵送料	R3	予算	490	490	式典開催負担金	R3	予算	13,022	13,022
		R4	予算	490	490		R4	予算	12,371	12,371
	損害・賠償保険	R3	予算	65	65	ビデオメッセージ謝礼金	R3	予算	0	0
		R4	予算	134	134		R4	予算	200	200
	ビデオメッセージ製作委託料	R3	予算	255	255		R3	予算		
		R4	予算	697	697		R4	予算		
	宛名作成委託料	R3	予算	232	232		R3	予算		
		R4	予算	232	232		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	事業の継続実施。
	R4	民法改正により成年年齢が18歳となるが、これまでと同様20歳を対象とした事業実施。
	R5以降	事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	新型コロナウイルス感染症対策を講じた事業実施のため、式典開催に加え動画作成に要する費用の増額や、感染症による補償内容を見直すため、損害・賠償保険に係る費用を増額。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいこひろば管理運営事業			事業番号	014-132
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名						
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組						
		寄与 する KPI	有・無	指標名						
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て総合プラン						
3	事業開始年度			令和 3 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、地域子育て支援拠点事業実施要綱						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 利用者の満足度	人	目標値	－	100	100		100	
		実績値	－	97				
		達成率	#VALUE!	97%				
	当該指標を選定した理由		満足度が高い施設運営を提供することが、利用者数の増加につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		利用者アンケート						
12 年間延べ利用者数	単位		実績	実績見込み	目標			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	－	90,000			90,000
			実績値	－	70,000			
	達成率	#VALUE!	78%					
	当該指標を選定した理由		地域で安心して子育てができる環境の整備について、需要や進捗を把握できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		キッズサポートセンターさかい（令和2年度に事業を終了）の実績等を勘案して設定						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	さかいこひろば管理運営事業	事業番号	014-132
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	0	0	2,038	33,771	32,157
	国支出金				2,944	2,991
	府支出金				2,944	2,991
	市債					
	その他（光熱水費等徴収金）					24
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源			2,038	27,883	26,151

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
		R3	予算	500	500			R3	予算	200	200	
14 事 業 費 内 訳	消耗品費・印刷製本費・修繕料	R4	予算	550	550		備品購入費	R4	予算	200	200	
		R3	予算	2,179	2,179			R3	予算	8,025	8,025	
	通信料・手数料・保険料	R4	予算	2,278	2,278		管理費・各種団体会費等	R4	予算	7,360	7,336	
		R3	予算	20,588	14,700			R3	予算			
	ひろば運営業務	R4	予算	20,274	14,292			R4	予算			
		R3	予算	1,972	1,972			R3	予算			
	その他維持管理	R4	予算	1,160	1,160			R4	予算			
		R3	予算	307	307			R3	予算			
	使用料及び賃借料	R4	予算	335	335			R4	予算			

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間		要求額
----	----	--	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続実施
	R4	継続実施
	R5以降	継続実施 次期委託事業者選定

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	事業継続に必要な予算を要求する。
----	---------	------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

					要求区分	その他
一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子ども・若者育成支援推進事業				事業番号	014-040
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(6) 暮らしを支えるセーフティネットの構築		
			有	取組の方向性	④ひきこもりへの取組					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
			有	取組	ひきこもり対策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			堺市子ども・子育て支援事業計画						
3	事業開始年度			平成 22 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			子ども・若者育成支援推進法、次世代育成支援対策推進法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		1. 堺市在住の49歳以下で、次の状態にある子ども・若者 ①ひきこもり ②不登校 ③ニート ④非行など 2. 上記困難を抱える子ども・若者の保護者				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		困難を抱える子ども・若者が健やかに成長し、社会生活を円滑に営むことができるよう支援する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		1. 困難を抱える子ども・若者やその保護者への相談、支援 2. 各専門機関、NPO法人、ボランティアグループ等関係機関との連絡調整 (継続相談者には、居場所や就職準備のプログラムの提供) 3. 教育・就労などに関する情報や、NPO法人等の支援活動、体験活動の情報収集・情報発信 4. アクティビティ (コミュニケーショントレーニング等)、就職準備講座、就業体験等の実施 5. ニート状態の若者の就労相談・就労支援・定着支援の実施 6. 市民及び関係機関への啓発研修				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		特定非営利活動法人み・らいず 2				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 堺市ユースサポートセンターでの新規及び継続相談者数	人	目標値	787	811	830		887
		実績値	763	794			
		達成率	97%	98%			
	当該指標を選定した理由		困難を抱える子ども・若者やその保護者等からの相談がその後の支援、また、解決につながるきっかけとなるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		前年度比+3%を目標値とする。					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 堺市ユースサポートセンターによるイベント参加者数	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	270	270		270
			実績値	250	270		
	達成率	93%	100%				
当該指標を選定した理由		イベントの実施及び会場でのPRが、相談につながるきっかけとなるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		これまでの実績に基づき、開催方法により算出している。					

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子ども・若者育成支援推進事業	事業番号	014-040
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	事業費（a）	20,781	21,088	25,853	25,986	26,324
	国支出金	5,000	6,500	10,063	10,175	10,720
	府支出金					
	市債					
	その他（ ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	15,781	14,588	15,790	15,811	15,604

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事業費内訳	プロポーザル方式による委託業務 事業者選定委員会委員報酬	R3	予算	0	0	期末手当（会計年度任用職員）	R3	予算	316	316
		R4	予算	102	102		R4	予算	555	555
	ユースサポートセンター運営及び子ども・若者支援地域協議会運営委託料	R3	予算	22,741	12,566		R3	予算		
		R4	予算	22,738	12,018		R4	予算		
	堺市青少年非行防止対策補助金	R3	予算	73	73		R3	予算		
		R4	予算	73	73		R4	予算		
	会計年度任用職員報酬	R3	予算	2,627	2,627		R3	予算		
		R4	予算	2,627	2,627		R4	予算		
	通勤費	R3	予算	229	229		R3	予算		
		R4	予算	229	229		R4	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R1～R4	要求額	68,215
----	----	-------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	H23.1.4ユースサポートセンター開設、H24.3.27地域協議会設置、H26.6.25堺市若者サポートステーション業務開始。 R2年度から3年間ユースサポートセンター等委託業務を継続実施。
	R4	プロポーザルの実施。提案内容により拡充や新規事業も考えられる。
	R5以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	ユースサポートセンター及び子ども・若者育成支援推進協議会の運営にかかる経費を継続して要求。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

					要求区分	その他	
一般会計						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	女性相談事業					事業番号	014-041
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(6) 暮らしを支えるセーフティネットの構築
			有	取組の方向性	②DVの防止		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(6)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1
			有	取組	セーフティさかいの推進		
寄与するKPI		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			・第2次堺市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画 ・第4期さかい男女共同参画プラン			
3	事業開始年度			昭和 8 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			・売春防止法（婦人保護事業） ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁、各区			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			本市に居住する女性、配偶者暴力相談支援センターは、男性被害者も対象			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			適切な相談の実施により、必要に応じて相談者が保護や支援を受け、自立し安心した暮らしができるようにする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			各区保健福祉総合センターに、売春防止法に規定する婦人相談員（本市では女性相談員（非常勤職員）という。）を配置し、配偶者等からの暴力や離婚問題等、日常生活を営む上でさまざまな悩みを抱える女性について、幅広く相談に応じ、自立支援を行う。必要に応じ、大阪府女性相談センター等と連携し、一時保護や施設入所による保護、また、自立促進のための情報提供や助言等を行っている。 特に、DV被害者支援を推進するため、平成24年7月からDV防止法に基づく配偶者暴力相談支援センターを開設して、DV被害者等に特化して相談に応じ、各区女性相談員と連携して支援を行っている。			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	DV被害者や女性に対する助言や支援による保護及び自立促進						
	当該目標を設定した理由	DV被害者や女性が安心安全に生活するためには、一時保護や施設入所による保護や情報提供や助言等による自立促進が重要であるため。					
	目標に対する実績	DVや離婚問題等様々な悩みを抱える女性について、幅広く相談に応じ、自立支援を実施している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	区女性相談及び配偶者暴力相談支援センター相談件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	2,284	2,308		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	DV被害者や女性などの困難を抱えた方の相談支援を実施し、人権擁護に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	現状把握の指標として設定しており、相談件数の増加をめざしているのではないため、目標値は設定しない。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	女性相談事業	事業番号	014-041
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	事業費 (a)	46,752	46,621	45,371	49,344	55,201
	国支出金	13,680	13,671	13,579	13,579	22,341
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	33,072	32,950	31,792	35,765	32,860

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事業費内訳	報酬	R4	予算	41,463	20,732	役務費	R4	予算	348	348
		R3	予算	36,549	22,970		R3	予算	348	348
	職員手当等	R4	予算	7,586	5,976	使用料及び賃借料	R4	予算	330	330
		R3	予算	6,522	6,522		R3	予算	292	292
	報償費	R4	予算	1,395	1,395	扶助費	R4	予算	250	250
		R3	予算	1,395	1,395		R3	予算	250	250
	旅費	R4	予算	3,322	3,322	委託料	R4	予算	0	0
		R3	予算	3,379	3,379		R3	予算	64	64
	需用費	R4	予算	507	507		R4	予算		
		R3	予算	545	545		R3	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続して実施
	R4	継続して実施
	R5以降	継続して実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	女性相談員の勤務時間を週25時間から週30時間に拡充するために必要な経費等を要求
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

					要求区分	その他
一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子育て短期支援事業				事業番号	014-044
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども家庭	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(5) 厳しい環境にある子どもと家庭への支援の充実		
			有	取組の方向性	③重大な児童虐待ゼロをめざした取組の促進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう		ターゲット	1.3		
			有	取組	子どもの居場所確保の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て支援事業計画						
3	事業開始年度			平成 8 年度		点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法、子ども子育て支援法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		保護者による養育を受けることが一時的に困難となった児童又は急迫の場合等により保護を必要とする母子（短期入所）、保護者の仕事等が恒常的に夜間又は休日につながる家庭の児童（夜間養護等）				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		家庭での養育が一時的に困難となった家庭の児童や、緊急一時的に保護を必要とする母子を、一定期間、養育及び保護を行うことで、安心して子育てができる環境の整備を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		事業実施施設（乳児院（H28年度～）、児童養護施設及び母子生活支援施設）を指定し、委託により、当該施設において一定期間、養育及び保護を実施。				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		市内の児童養護施設、母子生活支援施設及び近隣の市外にある乳児院				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	あらゆる子育て家庭の家庭福祉向上						
	当該目標を設定した理由		当事業は、社会的事由もしくは経済的な理由により、一時的に養育や保護を必要としている児童もしくは母子を児童福祉施設で受け入れることで、安心して子育てができる環境を整備することを目的としているため。				
	目標に対する実績		コロナ禍で利用日数は減少しているが、利用実人数に大きな減少はなく、基本的に必要な支援を行うことができている。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位		実績	実績見込み	目標
	延べ利用日数 (短期入所生活援助事業・夜間養護等事業)		日	目標値	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				実績値	780	506	497
				達成率	1,014	348	
		当該指標を選定した理由		家庭福祉向上等の観点から延べ利用日数の安定を目指すため。			
		目標値の設定根拠・算出方法		令和元年度までは第1期堺市子ども・子育て支援事業計画、令和2年度以降は第2期計画に定める目標値を設定			

令和4年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	子育て短期支援事業	事業番号	014-044
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	3,429	3,280	1,270	3,379	3,280
	国支出金	956	1,192	386	913	1,093
	府支出金	956	1,192	386	913	1,093
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	1,517	896	498	1,553	1,094

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	子育て短期支援利用業務委託	R3	予算	3,379	1,553		R3	予算		
		R4	予算	3,280	1,094		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	継続して実施
	R4	継続して実施
	R5以降	継続して実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	短期入所生活援助事業及び夜間養護等事業を実施するために必要な経費を要求。
----	---------	--------------------------------------